

2013年6月21日

報道関係各位

株式会社三菱地所設計

湘南白百合学園幼稚園建替計画CM業務受注のお知らせ
～津波災害避難と魅力ある幼稚園の両立に向けた技術支援～

株式会社三菱地所設計は、学校法人湘南白百合学園より、湘南白百合学園幼稚園建替計画CM（コンストラクションマネジメント）業務を受注しましたのでお知らせします。なお、本計画は藤沢市が創設する「津波避難施設整備に対する補助制度」の受給を目指しています。

1. 計画概要

所在地	神奈川県藤沢市片瀬海岸2-10-1	
主要用途	幼稚園（津波避難機能併設）	
敷地面積	3,696.6㎡	
建築面積	約1,200㎡	
延床面積	約2,300㎡	
階数	地上3階	
建物高さ	12m	※第一種低層住居専用地域内であるが、藤沢市認定手続により12mに緩和
構造	RC造	※津波防災地域づくり法等に則った耐波性能を保有する構造とする
避難可能人数	1500名以上	
CM	株式会社三菱地所設計	
設計施工者	前田建設工業株式会社	
完成予定	2014年10月頃	

2. 本計画の特徴

（1）沿岸の津波高さ・現地浸水深等

本計画は、幼稚園舎を津波避難ビル化することにより、想定される最大津波（神奈川県公表沿岸浸水深10.7m、現地浸水深3.6m）から、幼稚園児および近傍小学校児童・近隣住民等、1500人以上の避難を可能にするものです。三菱地所設計はCMとして、基本計画、設計施工者選定、設計および工事段階の品質・スケジュール・コストの管理を担当しています。

三菱地所設計は併せて、「被災後の学校教育正常化」までのストーリーを構築する学校のBCPに相当する「SECP」の策定を支援しています。

※SECP＝学校教育継続計画 School Education Continuity Plan の略

(2) 津波避難ビルと魅力ある幼稚園の両立

新幼稚園の外観デザインは、平常時に津波避難ビルであることを感じさせないデザインであること、明るく楽しい幼稚園らしいデザインであることを重視します。また、児童・身障者等の避難を円滑にするために、避難スロープを配置します。

以上

